

2023・2024・2025 年度  
鹿児島県設備投資計画調査

全産業は一服ながら県内製造業は堅調  
《2024 年度計画 16.8%減》  
～旺盛な再開発投資は一段落、県内製造業は主力の食品が牽引～

I. 調査要領

II. 調査結果

1. 鹿児島県 2023・2024・2025 年度設備投資実績・計画（総括）
2. 鹿児島県 2023・2024 年度設備投資実績・計画の概要
3. 2023 年度全国・鹿児島県業種別動向
4. 2024 年度全国・鹿児島県業種別動向
5. 鹿児島県内企業動向

2024 年 8 月

日本政策投資銀行 南九州支店

## I. 調査要領

### 1. 調査の目的

この調査は、1956年度より実施（従前は毎年2回の調査であったが、2006年度より年1回調査に変更）しているもので、我が国産業界の設備投資の基本動向を把握することを目的としている。今回の調査は2023年度の設備投資実績及び2024年度、2025年度の設備投資計画について調査を行ったものである。

### 2. 調査の概要

#### (1) 調査時点

2024年6月25日

#### (2) 調査方法

調査は対象企業へのアンケート（調査表送付。必要に応じ電話聞き取り等により補足）により行った。設備投資額は工事ベースの金額であり、原則として建設仮勘定を含む有形固定資産の計上額（売却、減失、減価償却を控除せず）で調査した。

なお、業種別集計については主業基準分類（企業の主たる業種に基づき分類）で行っている。

#### (3) 調査対象

全国の資本金1億円以上の企業（ただし、金融保険業等を除く。また、資本金1億円未満の有力企業を一部含む）。

### 3. 回答状況（本社所在地ベース）

	全国	九州	鹿児島県
調査対象社数	9,270社	832社	160社
回答社数	5,373社	483社	85社
回答率	58.0%	58.1%	53.1%

### 4. 鹿児島県の設備投資集計対象（合計177社）

本調査における鹿児島県の設備投資とは、鹿児島県に本社を有するか否かを問わず、回答企業5,373社のうち、鹿児島県において投資を行うと回答した投資額の合計である。

## Ⅱ. 調査結果

### 1. 鹿児島県 2023・2024・2025 年度設備投資実績・計画（総括）

#### （1）全産業動向

	2022実績 %	今回調査		(参考) 2025計画 %
		2023実績 %	2024計画 %	
全 産 業	7.3	▲ 2.0	▲ 16.8	▲ 39.0
製造業	17.1	▲ 16.1	▲ 4.2	2.0
非製造業	1.6	6.2	▲ 22.4	▲ 61.4

#### （2）業種別動向

	2023・2024年度対比（177社）					
	2023年度実績		2024年度計画		増減率 %	増減 寄与度 %
	金額 億円	構成比 %	金額 億円	構成比 %		
全 産 業	577	100.0	480	100.0	▲ 16.8	▲ 16.8
製 造 業	180	31.1	172	35.9	▲ 4.2	▲ 1.3
食品	45	7.7	49	10.2	9.8	0.8
窯業・土石	25	4.3	26	5.5	6.1	0.3
非鉄金属	24	4.2	41	8.5	67.5	2.9
その他	86	14.9	56	11.6	▲ 34.8	▲ 5.2
非 製 造 業	397	68.9	308	64.1	▲ 22.4	▲ 15.5
建設	32	5.5	37	7.7	17.0	0.9
卸売・小売	240	41.5	71	14.9	▲ 70.2	▲ 29.1
運輸	48	8.4	36	7.5	▲ 25.8	▲ 2.2
電力・ガス	29	5.1	118	24.6	304.8	15.4
その他	48	8.4	46	9.5	▲ 5.8	▲ 0.5

## 2. 鹿児島県 2023・2024 年度設備投資実績・計画の概要

### (1) 2023 年度実績

・2023 年度の設備投資実績は、製造業が3年ぶりに減少したため、非製造業は4年連続の増加を維持したが、全産業では4年ぶりに減少に転じた（2.0%減）。

・製造業は、半導体関連で能力増強投資のあった「電気機械」や更新投資のあった「非鉄金属」が増加したものの、能力増強投資が一巡した「食品」や更新投資が減少した「金属製品」が減少し、全体では3年ぶりの減少となった（16.1%減）。

・非製造業は、大型再開発の完成などにより「運輸」、「不動産」が大きく減少したことに加え、更新投資の減少などにより「サービス」も減少したものの、新規の大型再開発により「卸売・小売」が大きく牽引したことなどから、全体では4年連続の増加となった（6.2%増）。

### (2) 2024 年度計画

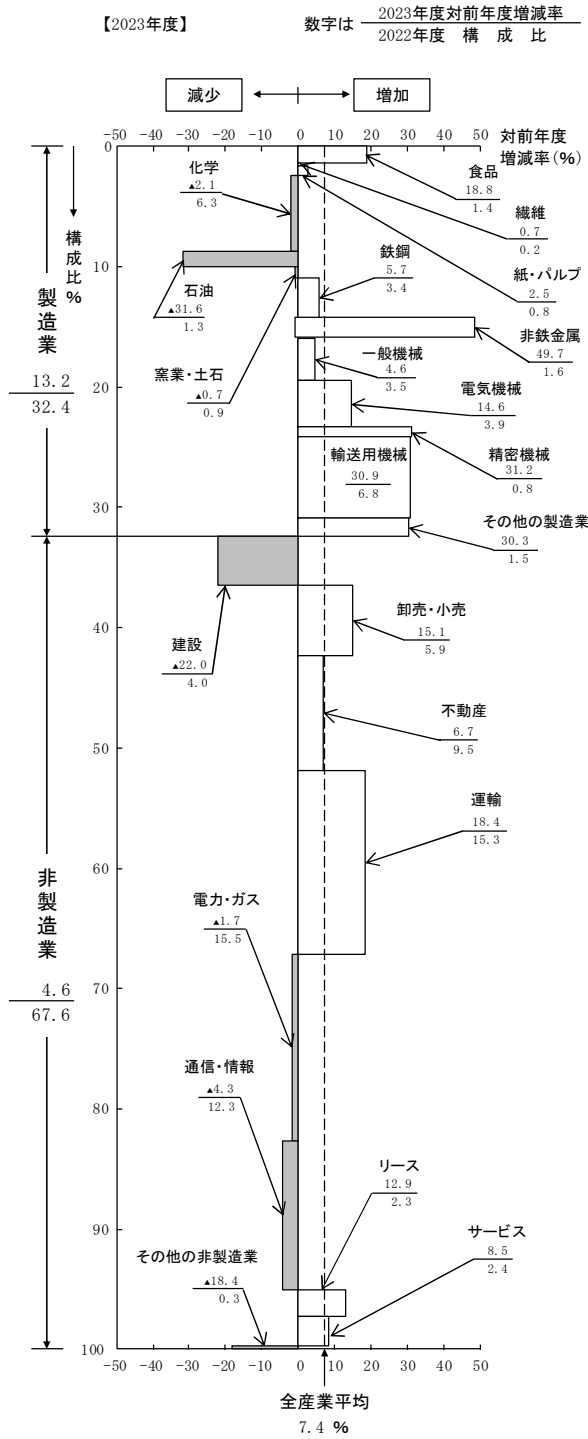
・2024 年度の設備投資計画は、製造業が引き続き減少し、非製造業も5年ぶりに減少に転じることから、全産業でも引き続き減少となる見込み（16.8%減）。

・製造業は、省力化投資や更新投資のある「食品」、「非鉄金属」が増加するものの、「電気機械」、「金属製品」などにおいて、能力増強投資や更新投資が減少することから、全体では減少となる見込み（4.2%減）。

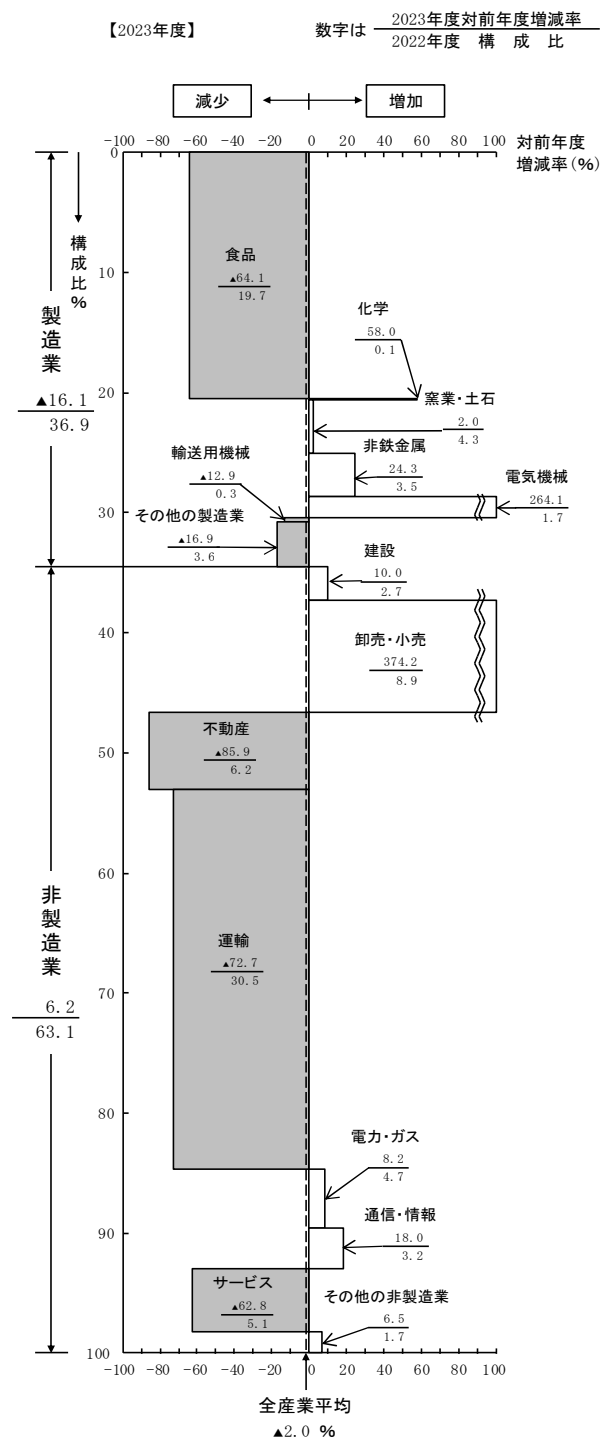
・非製造業は、再生可能エネルギー関連投資などにより「電力・ガス」が増加するが、大型再開発の完成などにより「卸・小売」、「運輸」が減少することなどから、全体では減少となる見込み（22.4%減）。

### 3. 2023年度全国・鹿児島県業種別動向

#### 【全国】



#### 【鹿児島県】

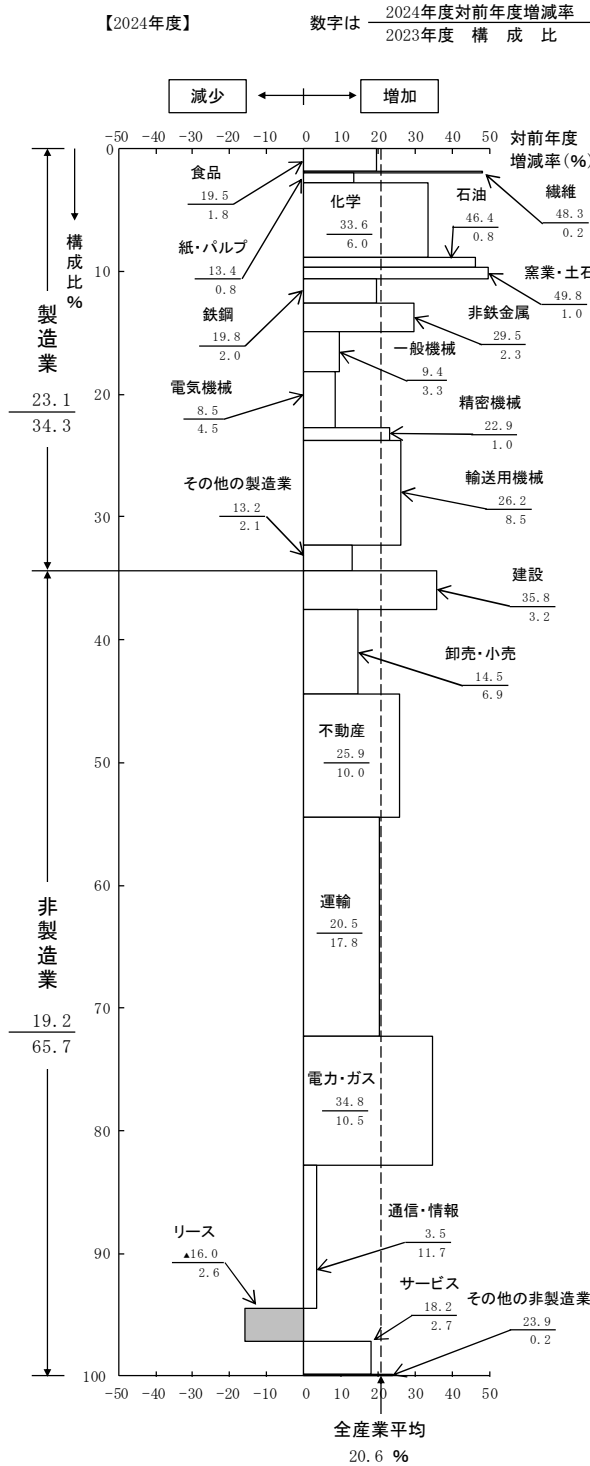


(注) その他の製造業: 出版印刷、ゴム、金属製品、その他製造業

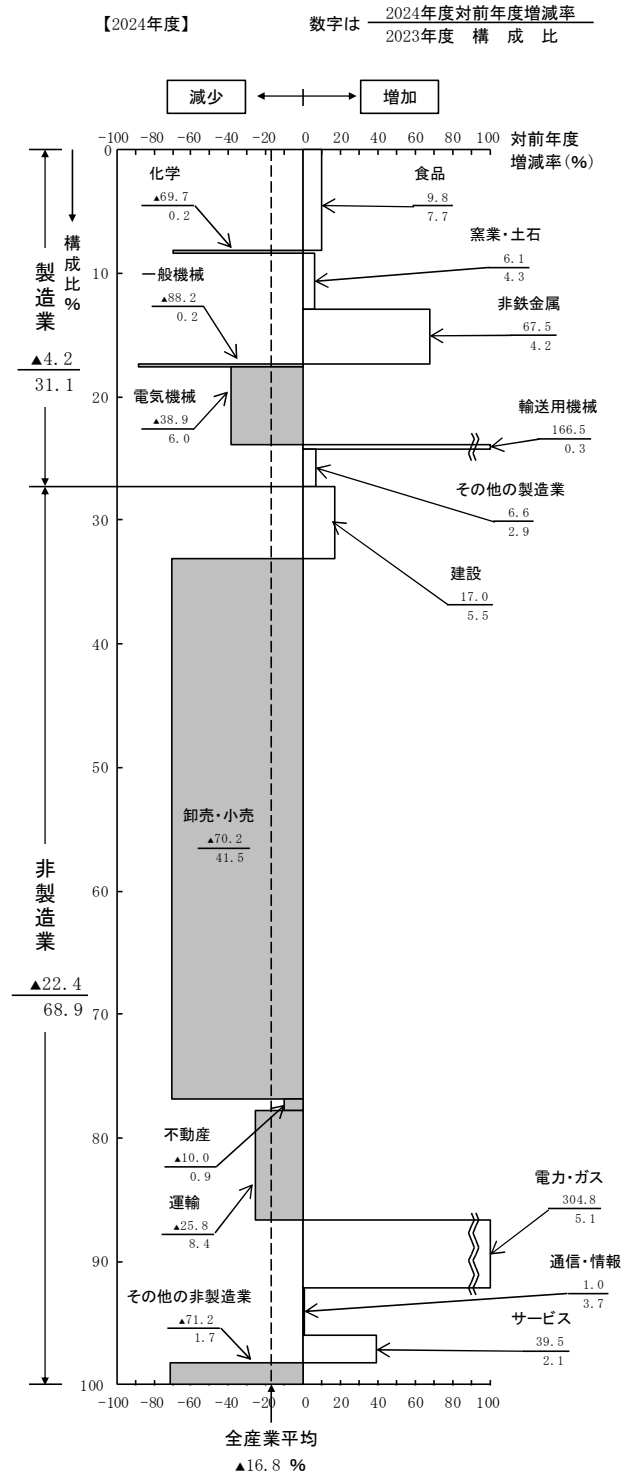
その他の非製造業: 農林水産業、鉱業、リース、その他非製造業

#### 4. 2024年度全国・鹿児島県業種別動向

##### 【全国】



##### 【鹿児島県】



## 5. 鹿児島県内企業動向

	2023年度実績		2024年度計画		増減率 %	増減 寄与度 %
	金額 億円	構成比 %	金額 億円	構成比 %		
製造業	51	12.5	59	25.8	15.2	1.9
非製造業	360	87.5	169	74.2	▲ 53.0	▲ 46.4
合計	412	100.0	229	100.0	▲ 44.5	▲ 44.5

(注) 県内企業：鹿児島県に本社を置く企業

・2024年度の鹿児島県内企業の設備投資計画は、製造業は増加となるも、非製造業が減少することから、全産業で大幅に減少となる見込み（44.5%減）。

・製造業は、更新投資の減少により「金属製品」などが減少するものの、県内主力の「食品」における更新投資が全体を牽引するほか、「窯業・土石」「その他製造業」なども増加することから、全体では増加する（15.2%増）。

・非製造業は、再生可能エネルギー関連投資などにより「電力・ガス」が増加するほか、施設のリニューアル投資などにより「サービス」も増加するものの、大型再開発の完成などにより「卸・小売」、「運輸」が減少することなどから、全体では減少に転じる（53.0%減）。

**著作権 (C) Development Bank of Japan Inc. 2024**

**当資料は、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）により作成されたものです。**

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引などを勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願いいたします。

本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要ですので、当行までご連絡ください。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず『出所：日本政策投資銀行』と明記してください。

この資料はウェブサイトでも閲覧・ダウンロードいただけます。

<https://www.dbj.jp/>

ご質問は下記までお願い申し上げます。

〒892-0842 鹿児島市東千石町 1-38

鹿児島商工会議所ビル

日本政策投資銀行

南九州支店 企画調査課

TEL : 099-226-2666 FAX : 099-224-9028

